

大学内の非構造化コンテンツをBoxに集約

0

① 全学コンテンツ基盤

- ファイルサーバー、文書管理システム等のあらゆるコンテンツを集約
- 学内外でセキュアにコンテンツを共有
- 最高レベルのセキュリティ・監査

② ライフサイクル

- 部門や国・地域をまたぐコンテンツライフサイクルをカバー
- ドキュメントの重複を回避し再利用を促進

box

企業コンテンツのシングルソースとなる

非構造化コンテンツHUB

③ マルチクラウド

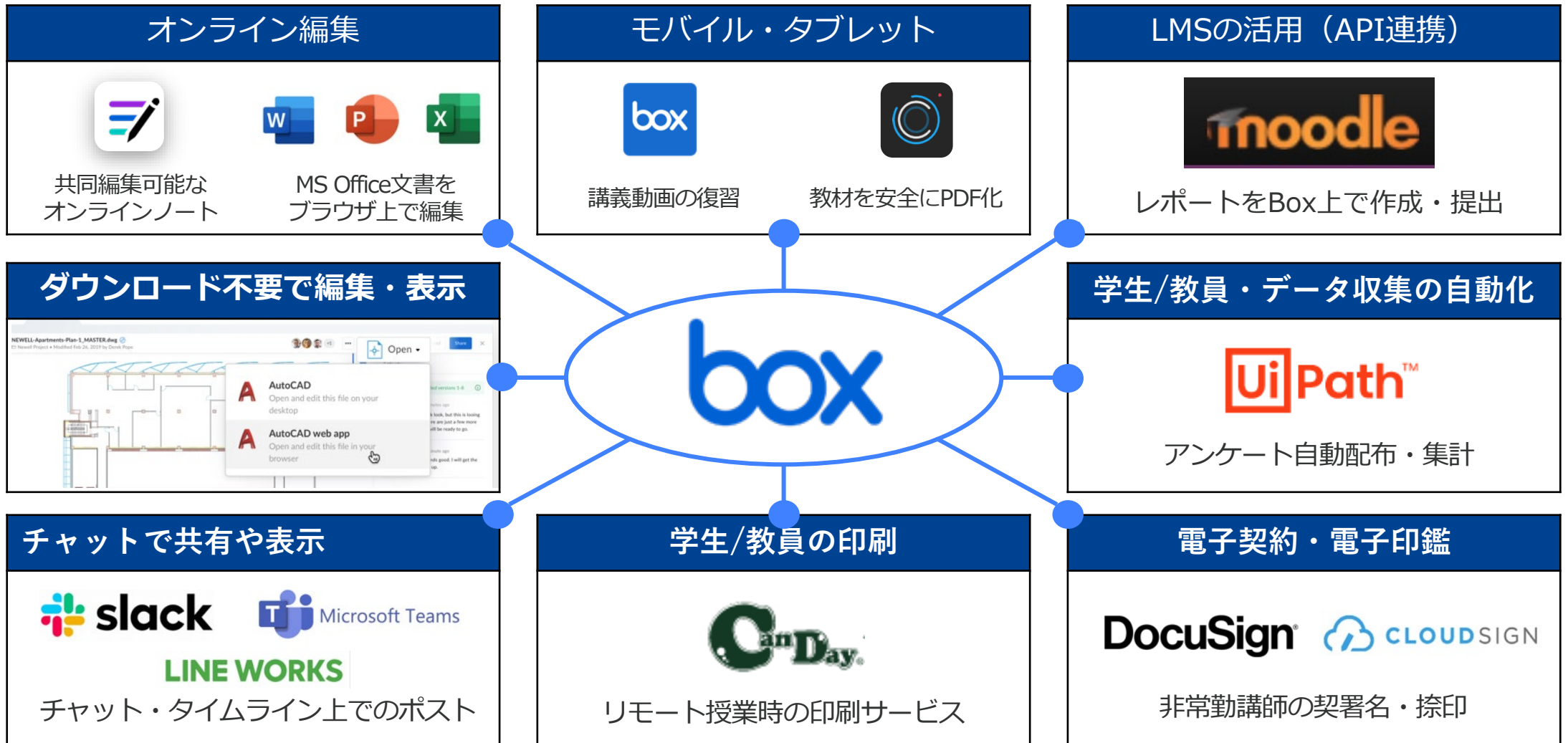
- マルチクラウドを活用しつつ、コンテンツは一箇所に
- 様々なクラウドに対して、最高レベルのコンテンツセキュリティを提供

④ 学外接点強化

- 卒業生、応募生向けのコンテンツハンドリングにも利用可能
- Platformを活用することで専用アプリを圧倒的なスピード開発とコスト削減で実現

高いセキュリティ

文書保管から文書利活用へ



学生・教員の学外での印刷

USBの禁止

外出先で資料作成、コンビニで印刷



利用シーン

- Boxに格納した資料を、コンビニでのプリントアウトが可能
- USBの持ち歩きも廃止に

使用機能

- コンビニプリント（CanDay Print）

具体的な効果

- 学生/教員へのサービス向上
- 学内のプリンタ/複合機削減
- USBメモリ廃止

お問い合わせ先

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

E-mail : sales-pisc@ml.jp.panasonic.com



※本資料に記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。